

## 洋書輸入協会会報

VOL. 19  
NO. 4

(通巻216号) 昭和60年 4 月

## 理事会報告

2月26日(火)

## (一) 賛助会員社名変更

ワズワース インターナショナル(代表 井並久枝氏)が、インターナショナル トムソン ブックスと社名を変更したことが報告された。

## (二) 賛助会員退会

ヴァン ノストランド ラインホールドカンパニー 東京事務所(代表 桑島主税氏)の、同社がインターナショナル トムソン ブックス社に吸収合併されたのに伴う退会を承認した。

## (三) 輸入通関統計

昨年1月から12月までの輸入通関統計について、吉本明城氏(紀伊國屋書店)から説明があった。(本「会報」3月号を参照)

## (四) その他

3月11日(月)

## (一) 2月分収支計算・予算対比表

松井幸雄氏(丸善)の総務委員会での検討に基づく報告を承認した。

## (二) 60年度予算

予算の編成方針について討議した。

## (三) ダイレクトリイ1985年版

石内茂吉氏(東光堂書店)から進捗状況について報告があった。本年度総会までに出版される予定である。

## (四) 懇親旅行

武田全弘氏(三洋出版貿易)から6月の懇親旅行の方針について説明があった。

## (五) その他

昭和59年(1984)1—12月、税関別、書籍・雑誌輸入通関統計(価額)について

相 良 廣 明

大蔵省関税局から発表される通関統計の中には、輸入品別・国別表の他に税関別というものがある。一度これを調査してみたいと思っていたが、今回その機会を得たので、書籍(49.01—000)と雑誌(49.02—020)のみをピック・アップして一覧表とした。

昨年分の税関別のリストは、現時点ではマイクロフィッシュとなっている。これをリーダーにかけて調査するのであるが、最初是一覧表の中から、洋書の通関手続きが行われていると思われる税関をピック・アップし、それだけを調べて持ち帰って一覧表とし、集計してみた。所

|                                   |                        |              |
|-----------------------------------|------------------------|--------------|
| 理事会報告……………1                       | 関西支部だより……………3          |              |
| 昭和59年1—12月税関別書籍・雑誌輸入通関統計について…………1 | 第13回 麻雀大会……………4        | 来日外人名簿……………5 |
| 文化厚生委員会だより                        | 第13回 麻雀大会に優勝して…………4    | おしらせ……………5   |
| 72回 第38回コンペ……………3                 | 外国出版社紹介 No.108 ……4     | 広 告……………6    |
|                                   | Book Review No.106 ……5 |              |

がその結果は、輸入品別・国別表の書籍・雑誌計31,581百万円に比し25億円も少なかった。

そこで今度は、昨年分のマイクロ・フィッシュ全部を調べて見ようということなり、再度調査した結果が下記の表である。全国的規模で、また意外な税関事務所でも通関が行われていることに注目ありたい。

これでもなお、輸入品別・国別表の統計に比し、16億円不足しており、その原因は未だ掴めていない。

なおこの表の備考には、通関価額の少ない税関事務所での輸入国はどこかということを書記した。

(表)昭和59年(1984)1～12月、税関別、書籍、雑誌輸入  
通関統計表(価額)

(単位百万円)

| 税関<br>符号 | 事務所名                                     | 書 籍    | 雑 誌   | 計      | 備 考                 |
|----------|------------------------------------------|--------|-------|--------|---------------------|
| 100      | 東京税関(本関)<br>含東京外郵・大井・<br>晴海・芝浦<br>など7出張所 | 11,289 | 4,872 | 16,161 |                     |
| 101      | 東京税関東京航空<br>貨物出張所<br>原木                  | 5,247  | 1,684 | 6,931  |                     |
| 103      | 東京税関羽田出張<br>所                            | 5      | 8     | 13     | 台湾・オラ<br>ンダ・米よ<br>り |
| 104      | 成田税関支署                                   | 178    | 287   | 465    |                     |
| 120      | 新潟税関支署                                   | 32     |       | 32     | N.KOREA<br>より       |
| 200      | 横浜税関(本関)<br>含横浜外郵・高島<br>埠頭・鶴見など<br>7出張所  | 2,748  | 649   | 3,397  |                     |
| 300      | 神戸税関(本関)<br>含神戸外郵・中埠<br>頭・兵庫埠頭など<br>8出張所 | 101    | 3     | 104    |                     |
| 302      | 尼崎税関支署                                   | 7      |       | 7      | 英国より                |
| 320      | 宇野税関支署                                   | 1      |       | 1      | 米国より                |

|     |                                        |        |       |        |                                           |
|-----|----------------------------------------|--------|-------|--------|-------------------------------------------|
| 345 | 広島税関支署                                 | 3      |       | 3      | 西独・米よ<br>り                                |
| 400 | 大阪税関(本関)<br>含大阪外郵・大手<br>前・桜島など7<br>出張所 | 694    | 1,345 | 2,039  |                                           |
| 404 | 伊丹空港税関支署                               | 92     | 232   | 324    |                                           |
| 423 | 京都税関支署<br>含京都外郵出張所                     | 379    | 6     | 385    |                                           |
| 500 | 名古屋税関(本関)<br>含名古屋外郵など<br>8出張所          | 53     |       | 53     |                                           |
| 502 | 名古屋税関名古屋<br>空港出張所                      | 2      |       | 2      | 英・伊・米よ<br>り                               |
| 520 | 清水税関支署<br>含焼津・浜松など<br>5出張所             | 11     |       | 11     | 台湾・英・西<br>独・米より                           |
| 600 | 門司税関(本関)<br>含門司外郵など<br>3出張所            | 7      | 6     | 13     | 中国・台湾・<br>香港より                            |
| 604 | 門司税関博多税関<br>支署含博多外郵出<br>張所             | 4      |       | 4      | 台湾より                                      |
| 605 | 福岡空港税関支署                               | 10     |       | 10     | 中国・台湾・<br>シンガポー<br>ル・ノル<br>ウェイ・西<br>独・米より |
| 620 | 下関税関支署                                 | 9      |       | 9      | 韓国より                                      |
| 700 | 長崎税関(本関)<br>含長崎外郵出張所                   | 1      |       | 1      | 米より                                       |
| 720 | 三池税関支署<br>含久留米出張所                      | 2      |       | 2      | ノールウェ<br>イ・米より                            |
| 804 | 小樽税関支署                                 | 2      |       | 2      | 英・蘭・仏よ<br>り                               |
| 806 | 札幌税関支署<br>含札幌外郵出張所                     | 1      |       | 1      | 台湾より                                      |
| 812 | 札幌税関支署千歳<br>出張所                        | 1      |       | 1      | 米より、た<br>だし423千<br>円                      |
| 907 | 那覇空港税関支署                               | 2      |       | 2      | 米より                                       |
| 計   |                                        | 20,881 | 9,092 | 29,973 |                                           |

## 72会 第38回コンペ

3月9日、早春の天候不順な時期、“朝のうち雨のちくもり”という天気予報もみごとにはずれ、午後から一層雨がひどくなるというあいにくのコンディションの中、1985年度初の72会第38回コンペが19名の参加を得て行われた。

コースは常盤自動車道の開通により随分便利になった、富士洋書小林社長のメンバーコースである茨城のダイヤモンドグリーン倶楽部。距離はさほどないものの、一見ならかで広く見えるフェアウェイは自然のアンジュレーションがうまく生かされて意外に難しく、雨のグリーンにも悩まされた。

今回は季節の変わり目で風邪・腰痛と体調の悪い方が多く、おまけに雨・風の最悪のコンディションで実力者が総崩れの中、この時とばかり、悪天候にもめげず若さで勝負(?)した後藤嬢の初勝利となった。思いがけずころがりこんだ勝利にご本人はとまどいながらも、女性に花をもたせて下さる72会の紳士の皆様に感謝。準優勝は入賞常連の鎌田氏、第3位には堂々のベストグロスで山川氏が入賞した。

尚、相良会長より多額のご寄付をいただき有難うございました。

| 順位 |               | OUT | IN | GROSS | HC | NET |
|----|---------------|-----|----|-------|----|-----|
| 1位 | 後藤明美(C.マクミラン) | 54  | 54 | 108   | 31 | 77  |
| 2位 | 鎌田公正(ナウカ)     | 50  | 48 | 98    | 20 | 78  |
| 3位 | 山川隆司(ユサコ)     | 47  | 48 | 95    | 14 | 81  |
| 4位 | 西山久吉(西山洋書)    | 49  | 55 | 104   | 23 | 81  |
| 5位 | 相良廣明(紀伊國屋)    | 50  | 49 | 99    | 17 | 82  |

B.G. 山川隆司(ユサコ)

D.C. 和田 茂(大洋交易)、村上道夫(東京ブックランド)  
村山新吾(ゲーテ書房)、西山久吉(西山洋書)

N.P. 和田 茂(大洋交易)、山川隆司(ユサコ)、

安田 貢(丸善)

(A.G. 記)

## 第16回関西支部長杯争奪ゴルフコンペ

(7月21日 '84 於スポーツニッポン c.c. 参加者14名)

|                     | Net | Hdcp     |
|---------------------|-----|----------|
| 優勝 前田敏雄(ブックマン)      | 73  | 15       |
| 2位 荒川正巳(ユニオン)       | 74  | 2 (年令順)  |
| 3位 的場二郎(カイガイ)       | 74  | 25 ( " ) |
| 4位 中村光伸(ブックマン)      | 75  | 22       |
| 5位 杉原 進(ユニオン)       | 76  | 20       |
| ドラコン賞 森 吉彦(洛陽) 荒川正巳 |     |          |
| ニアピン賞 " 松永泰吉(北尾)    |     |          |

## 第17回 (11月17日 '84 於大津 c.c. 参加者12名)

今回より、新ハンディキャップを適用しました。

|                | Net | Hdcp     |
|----------------|-----|----------|
| 優勝 山川芳史(ノベルティ) | 72  | 33       |
| 2位 松永泰吉(北尾)    | 73  | 8        |
| 3位 中村光伸(ブックマン) | 75  | 25       |
| 4位 大年 隆(栄出版)   | 88  | 31 (年令順) |
| 5位 森 吉彦(洛陽)    | 88  | 16 ( " ) |

ドラコン賞 前田敏雄(ブックマン) 荒川正巳(ユニオン)

ニアピン賞 山川芳史、松永泰吉

## 第18回 (3月16日 '85 於城陽 c.c. 参加者14名)

至難の名門コースで久方ぶりのコンペでしたが、よかったのは陽気ばかりでした。

|                     | Net | Hdcp     |
|---------------------|-----|----------|
| 優勝 前田敏雄(ブックマン)      | 82  | 15 (年令順) |
| 2位 荒川正巳(ユニオン)       | 82  | 4 ( " )  |
| 3位 中村光伸(ブックマン)      | 84  | 22       |
| 4位 畑 雅弘(厚生社)        | 87  | 25       |
| 5位 正木憲悟(緑)          | 88  | 18       |
| ドラコン賞 荒川正巳、松永泰吉(北尾) |     |          |
| ニアピン賞 " "           |     |          |

・報告がくれまして、乞御容赦。(関西支部 HM 生)

## 第13回麻雀大会

協会主催の昭和59年度最後のイベントとして第13回麻雀大会が3月29日神保町ポニーにて開催された。年度末多忙の時期でしたが20名の参加を得て賑やかな半荘3回の短期決戦でした。成績は下記の通り、

優勝 鈴木 (ILS) +122

準優勝 丸岡 (紀伊國屋) +58

第3位 吉岡 (ILS) +52

鈴木氏は優勝2回目、準優勝も1回 (他に役満1回) と云う強豪です。下手の横好きで、運、つきとしか云いようがないとの勝者の弁でしたが、集中力の抜群さ、感の良さが度重なる勝利を収められたものと思われます。

尚この会は勝負にこだわらず、和気藹々、親睦に役立つと思います。次回以降も多数ご参加下さいます様、初心者の方々も大歓迎です。 (幹事記)

## 第13回麻雀大会に優勝して

はじめまして。私は ILS の鈴木秀夫です。突然の原稿依頼で戸惑っております。

元来、私は囲碁、将棋、麻雀等自分が行う遊びはすべて好きです。とはいえ、どれも下手の横好きですが、なかでも麻雀は、ほんの遊び程度。役は覚えましたが、未だに何符だから親はいくら、子はいくらといった、そんな初歩的なことも知らないのです。

そんな私ですが、貴大会へ臨んだのは、これで4回目となります。錚々たるメンバーのなかで優勝2回、準優勝1回、他に役満 (四暗刻) 1回のご褒美をいただきました。ただ運、つきとしか言いようがありません。運や、つきがそうそう長く続く筈はありませんので、次回は、運、つき関係なく実力で頑張りたいと思います。

本大会の今後いっそうの発展を祈ります。

## 外国出版社紹介 No.108

### Thomas Nelson and Sons Ltd

Nelson House, Mayfield Road, Walton on Thames Surrey KT12 5PL U.K.

1798年スコットランドのエジンバラで、ほんの小さな古書店を始めた青年があった。彼の名は Thomas Nelson で、現在の Thomas Nelson & Sons 社の創始者である。彼はスコットランドのスターリングの近くで1780年生れた。農家の生れで16才の頃ロンドンに出て、2年ばかり出版社に勤めた後、苦勞してためた小金をもってエジンバラにもどり古書店を始めた。彼はもともと出版するのが本来の目的で、特に産業革命によって生れて来た新しい中産層へ安価に本を提供するねらいを持っていた。初期の彼の出版は、ほとんど既存作品からの選集とか、リプリントが主体であった。その中には、Defoe の Robinson Crusoe, Bunyan の Pilgrim's Progress, Cook の Voyages, Mungo Park の Travels, Adam Smith の Wealth of Nations といった本があった。そして1818年には、銀行のアカウントを持つと同時に、Nelson の名も正式に認定され、今日の基礎が出来上った。

Thomas Nelson II 世は、1854年にアメリカ Nelson を開いたが、だいたい彼の代で、今日の Nelson の国際的ネットワークのものが作られた。現在支社または代表オフィスをおいている所は、オーストラリア、カナ

ダ、ホンコン、ナイジェリア、イタリア、スペイン、ギリシャ、ジャマイカ、ケニア、シンガポール、日本などである。

所で、本格的に出版活動が行われる様になってから Nelson の客筋の主流は、学生であった。今でも学生マーケット依存度は高い。とりわけ数学、自然科学分野はその傾向が強い。例えば、Holmes の Principles of Physical Geology は1944年に出版、以後24回重版、1978年に改訂3版を出し、全世界の学生に使われ、スペイン語訳、日本語訳も出されている。

Nelson はこれからの主要インタレストを英語教育においている。何しろこの分野は、英語の国際語化と相まって、毎年毎年1億五千万人の New Learners が生れる世界である。約10年前よりこの分野に参入した Nelson は Cambridge Certificate Course や Toeic Text などの他、すでに日本でもかなりの採用を得ているテキストタイトルをもっている。

最近では低年令向英語テキスト Sunrise, Earlybird などの意欲的コースブックを出し注目されている。

(S.N.)

マスコミ人+広告人必携

知らなきゃ損する 著作権の基礎知識 1984刊

宣伝会議 1,800円

この頃、新聞などのマスコミに「著作権」関連の記事がますます目につくようになった。

コンピュータのソフトウェア、貸しレコード、VTR、等々についてである。我々の業界でも、学術書のコピー問題がここ二、三年來の頭の痛い懸案事項となっている。

まさに、情報産業が日毎にそのウェイトを高めていく中で「著作権」は確実に時のテーマとなってきた。

しかし、この方面の知識は直接出版・広告業務に携わる人達や、専門法律家を除いた一般の人々の間では存外不確かなのが通常の姿ではあるまいか。例えば、仮りに＜自社のPR記事が新聞に載ったので、それを大量にコピーして、販促用に使用したいと思いますが、許可は必要ですか。＞(Q・25)という疑問に対しの場合はどうだろう。

本書は、サブ・タイトルが「マスコミ人+広告人必携」となっているように、大筋は広告作成上の問題点に対処する為のものであり、その点を割り引くとしても、我々の参考に資する部分もなお少なくない。全体の構成は、「ケーススタディ Q&A95」と題して、①著作権って何だ ②広告だって著作権はあるんだ ③こんな場合はどうなんだ ④こんな手続き、こんな権利処理 ⑤©表示って知っている？ ⑥肖像権と氏名権について、の六章で95の問題点を取上げ、各ケースに一〜数

ページを割いている。例えば前に挙げた(Q・25)の質問に対してはこんな具合の答えとなっている。(一部略)＝著作権法は「事実の伝達にすぎない雑報及び時事の記事の報道」は言語の著作権に該当しない(著作権法第10条2項)と規定しており、火事や交通事故などの簡単なニュース、人事往来、死亡記事などを指すものと解され、それ以外は著作物と考えた方がよい。従って署名のある記事は勿論、無署名であっても背景説明の伴った解説的なもの、あるいは記者の主観、感情を織り込んだものなど報道記事の大半は、現行著作権法に規定される「著作物」に該当する—というのが(社)日本新聞協会の見解(S53・3)であり、大量にしかも販促用にコピーするとすると、著作権者である新聞社や筆者の許諾がなくてはできない＝

読んでみれば「あ、そうか」といった類の常識の線に添ったものではあるが、著作権法については半可通に事を運んで後になって臍を噛む—という事態がまま起り勝ちであるのも事実だろう。ペーパーバック、イラスト入の一見軽薄短小型のこの本は、決して「こむずかしい理論書でもなければ、条文の解説書でもない。」しかし、高度情報化時代の波に直面して、我々洋書輸入業者も追々と出版業務を手掛ける機会も増して来よう。この意味から肩の凝らない基礎知識書としてあえて取上げてみた。(A.A)

## 来 日 外 人 名 簿

3月上旬 Mr Claus Michaelitz, Managing Partner,  
Springer-Verlag, Berlin

" Mr. Adamson, Sales Director,  
Cambrialge U.P., Cambridge

" Mr. Colin Lill, Sales Director,  
Kluwar Academic Publishers Group,  
Dordrecht

3月中旬 Mr, Pechon, Director Regional,

Hatier, Paris

" Mr. Ian Williams, Overseas Sales Manager,  
Harrap Ltd, London

" Mr. M.K. Cassidy, Marketing Director  
Professional Books, Abington

## お し ら せ

マグロウヒルブック株式会社では、本年2月稲垣利一氏の退任に伴い、荒木亮一氏が代表取締役社長に就任されました。

# いま、世界の目は中国市場へ!

中国への企業進出と交易のための

最新〈手続・法規・統計・資料〉全ガイド

英語版中国投資ガイド

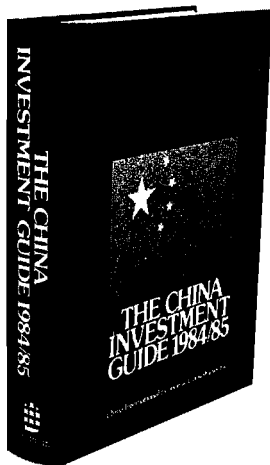
## THE CHINA INVESTMENT GUIDE 1984/85

China International Economic Consultants Inc.

LONGMAN社(英国)刊 定価22,000円

B5判 608ページ

独占 緊急 輸入



本書は、中国の公式機関であるChina International Economic Consultants Inc.により、中国の各関係省局の協力を得て出版されたものです。

本書は、中国への投資と交易のための、唯一の公認ガイドです。

本書の中国語版は、全中国の関係部局に配布されています。

※お問い合わせ、お申し込みは三省堂書店各店で承っております。

お申し込みは

**三省堂書店外商部** (担当) 小橋、藤本

〒101 東京都千代田区神田神保町1-19 ポニービル3階  
TEL03(291)9456~8・Telex SSDBOOKJ29773・FAX03(293)8113

昭和60年4月

通巻第216号 洋書輸入協会 編集者 柴田 三夫

☎ 103 東京都中央区日本橋1丁目20番3号 藍沢ビル603号室 ☎ 271-6901

☎ 530 関西支部 大阪市北区芝田1-10-2 第一山中ビル ☎ 371-5329